



日田の今が見える、日田のこれからが見えてくる

# 市議会だより



8月5日開館の日田市複合文化施設AOSE（アオーゼ）

## もくじ

- 第2回定例会で審議した議案とその結果  
… 2～3ページ
- 各委員会の議案等の審査結果・意見書  
… 11～13ページ
- 市政に反映、皆さんの声  
(一般質問)  
… 3～11ページ
- 公職選挙法に関するQ & A・人事案件  
… 13～14ページ



# 平成28年 第2回(6月)定例会 6/10~6/29 20日間

平成28年第2回定例会は、6月10日から会期20日間で開かれました。本定例会では、条例の一部改正や、4億632万2千円を追加する平成28年度一般会計補正予算など14件の議案について審議を行い、次のとおり決定しました。

## ■本定例会で審議した議案とその結果

議案番号	件名	議決結果
議案第71号	日田市支所設置条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議案第72号	日田市税条例等の一部改正について	〃
議案第73号	日田市都市計画税条例の一部改正について	〃
議案第74号	日田市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	〃
議案第75号	日田市国民健康保険税条例の一部改正について	〃
議案第76号	日田市指定地域密着型サービスの事業に係る申請者の要件並びに人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び日田市指定地域密着型介護予防サービスの事業に係る申請者の要件並びに人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	〃
議案第77号	工事委託協定の締結について	〃
議案第78号	平成28年度日田市一般会計補正予算(第1号)	〃
議案第79号	平成28年度日田市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	〃
議案第80号	専決処分(日田市営バスの設置、管理及び運行に関する条例の一部を改正する条例)の承認について	原案承認(全会一致)
議案第81号	公の施設(観光施設)の利用料金等の特例を定めるための関係条例の整備について	原案可決(全会一致)
議案第82号	財産の処分について	〃
議案第83号	平成28年度日田市一般会計補正予算(第2号)	〃
議案第84号	日田市監査委員の選任について	原案同意(多数)
請願第3号	「義務教育費国庫負担制度の復元・拡充を求める」意見書提出に関する請願	採択(全会一致)
請願第4号	国道210号天瀬改良事業の早急な完成を求める意見書の提出を求める請願	〃
請願第5号	水郷ひたの清流復活に関する請願	〃
請願第6号	消費税の増税の中止を求める意見書の提出を求める請願書	不採択(多数)
意見書案第2号	「義務教育費国庫負担制度」復元と拡充に関する意見書	原案可決(全会一致)
意見書案第3号	国道210号天瀬改良事業の早急な完成を求める意見書	〃

## 平成28年 第2回定例会 賛否の状況(全会一致以外)

議案番号	議決結果	※ 賛否		会派名、議員名及び賛否の別																			
		賛成	反対	市政クラブ						新世ひた				市民クラブ			日本共産党		公明党				
				嶋崎健二	坂本盛男	森山保人	財津幹雄	安達明成	渡辺孝裕	高倉和一郎	梅原竜也	飯田茂男	石橋邦彦	居川太城	三苫誠	中野哲朗	高瀬剛	溝口千壽	古田京太郎	井上正一郎	大谷敏彰	日隈知重	松野勝美
議案	議案第84号	同意	17	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	請願第6号	不採択	4	15	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○

※賛否は原案に対するものとし、「○」は賛成、「●」は反対(不賛成)、「欠」は欠席を表します。

議長(嶋崎健二)は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は表決に加わりません。



### 賛否の主な討論の内容

#### ■ 請願第 6 号

**（賛成討論）** 消費税の増税は、必ず消費を冷え込ませ景気を悪化させることとなり、低所得者ほど負担が重く、所得格差が拡大することとなる。

消費税を導入した平成元年から今日までの消費税の税収は総額327兆円であるが、大企業の法人3税は累計で270兆円減少しており、消費税の大半が法人税減少の穴埋めに使われたことになる。社会保障の充実、財政再建の財源は消費税に頼らなくても、大企業と大資産家に応分の負担を求めることで確保できるとのことから、意見書の提出について賛成の討論が行われた。

**（反対討論）** 低所得者に重い負担を押し付け、中小企業の経営を脅かし、景気を悪化させる消費税は、社会

保障の財源に最もふさわしくないと請願書で述べているが、それであれば、消費税増税の中止を求めるのではなく、消費税そのものの撤廃を求めるべきである。

また、少子高齢化で現役世代の負担が年々高まりつつある中、消費税は国民全体で広く負担する税であることから、高齢化社会における社会保障の財源にふさわしく、経済動向に左右されにくい安定した税である。

消費税率引上げの際は低所得者対策として、消費税軽減税率制度が導入されるため、消費税は低所得者に重い負担を押し付ける税ではないとのことから、意見書の提出について反対の討論が行われた。

採決の結果、多数をもって不採択と決定した。

## 一般質問

# 市政に反映 皆さんの声



平成28年第2回定例会では、6月17日、20日、21日の3日間にわたり、市政に関する一般質問が行われ、16人の議員が諸問題について質問しました。

それぞれの質問の中から、その要旨をお知らせします。

## 問

今回の地震における本市の対応

## 答

おおむね計画に沿った対応が行われた

**質問** 日田市地域防災計画の検証及び反省点を伺う。

**部長** 職員の参集、本部運営、情報発信、初動態勢、避難所の開設・運営などはおおむね計画に沿った対応が行われたと考えている。しかしながら、検証会議では様々な課題が出され、早急に対応策を検討することを確認した。①情報の収集や発信の体制②職員の配置③避難所の運営等④消防団等との連携が主な課題であり、これらに対する対策の検討を行っている。

**質問** 広域消防本部と消防団及び防災士との連絡体系の構築について伺う。

**部長** 現在のところ災害現場においては、双方の無線電波の違いにより直接交信ができない。今回の地震を踏まえ、移動系の無線を活用する必要性があるので、早急に協議をしたい。

## 問

り災証明の発行など行政事務対応をどのように考えているか



渡辺 孝裕 議員

**質問** 今回の地震を受け災害減免基準を作り、速やかなり災証明発行に備え、見直しを図った。

**部長** 今回の地震を受け災害減免基準を作り、速やかなり災証明発行に備え、見直しを図った。

**質問** 防災対策基本条例を制定する考えはないか。

**部長** この条例は、法律で規定されていない細やかな防災対策を、自治体独自で定める趣旨のもので、制定している自治体もある。他市の状況を調査し検討したい。





問

日田市人事評価制度を  
導入する目的は

答

市民感覚、市民目線の  
問題解決ができる職員の育成



中野 哲朗 議員

質問 この制度は、年功序列の人事管理を能力重視に転換していくものか。

部長 ご指摘のとおり。

質問 勤続年数に応じて特別に昇給を加算している影響額がいくらか何う。

部長 およそ680万円と算定している。

質問 このような取扱いは早急に改めるべきではないか。見解を伺う。

部長 地公法の趣旨に則り、見直すべきところは見直したいと考える。

質問 日田市の情報発信に求められるものは何か。

部長 各種媒体の特長を生かし、今後も迅速で正確な市民にとって分かりやすい発信に努めたい。

質問 予算に関する説明書をホームページで公開する考えはないか。

部長 容量的な制限はあるが、ホームページのリニューアルを機に公開する方向で作業を進めたい。

質問 昨年度策定の「ひたっ子」子ども・子育て応援プランの初年度の成果と課題をどう捉えるか。

部長 成果は、教育、保育の利用の幅が広がったことや経済的負担の軽減が図られたこと。課題は、病児保育事業が実施に至っていないことである。

質問 夜明交流センター2階部分の活用についてどう考えているのか何う。

部長 原点に戻って県や地元、法人と協議を行いながら、よりよい活用に向けて取り組みたい。

質問 信頼回復が道半ばの状態、明円寺会の施設利用は認められない。不正経理の原因追及をしつかり行い、巨額の事業費を投じた重さを嘯みしめた対応をお願いする。

問

国道212号の復旧は？

答

9月開通に向けて工事中！



安達 明成 議員

質問 熊本地震により被害を受けた国道212号の復旧見込みと、バイパスなどの抜本的な見直しが必要な国道210号の天瀬トンネル工事も含めて、国、県に対して働きかけを強力に進めていくべきと考えるがどうか。

部長 大規模な崩落により全面通行止めの国道212号は、9月開通予定で、一日も早い復旧に向け取り組んでいただいている。

市長 国道212号は、改修促進期成会を早期に開催する。大分県、熊本県をはじめ、国会議員、県議会議員とも連携、力を合わせ、県に要望していく。国道210号とともに災害時に対応できるダブルネットワーク化を進めていきたい。

質問 公共施設等総合管理計画の拠点整備について、公共施設等の再配置に向けた取組の視点でなさい。

市長 公共施設等総合管理計画の拠点整備については、公共施設等の再配置に向けた取組の視点でなさい。

れているか。天瀬公民館を含めた天瀬地区の公共施設の再配置に対する考え方を伺う。

部長 策定中の公共施設等総合管理計画の中で、公民館などの周辺施設の機能を振興局に集約させる複合化も考えている。

市長 天瀬公民館建設検討委員会の中で、振興局庁舎内移転の方向で議論中である。大集会所も含め、地域コミュニティーにおける拠点施設としての必要性もあり、今後検討委員会の中で議論をお願いし、協議を進めたい。

質問 災害時の避難所でもある総合体育館の改修計画はあるのか。

教育次長 建築後26年を経過し老朽化しており、避難所機能も含めた改築計画を立てていく。





問

日田市における地震の影響と対応策

答

観光客の激減に対し誘客対策を追加上程



石橋 邦彦 議員

質問 今回の地震が日田市に与えた影響を伺う。

部長 人的被害、建物被害は少なかつたが道路被害、風評被害等によりホテル、旅館業等へのキャンセルが相次いだ。その影響が、卸小売業、サービス業にも広がっている。今年5月の宿泊者数は昨年同月と比較すると、日田温泉が30%減、天ヶ瀬温泉が54%減である。

質問 地震で落ち込む市経済への対応策を伺う。

部長 観光協会、旅館組合等と一体となり情報発信、国内外の観光PRイベントやキャンペーンなどに取り組んで行く。また日田市独自の誘客対策を本議会に追加上程の予定である。

質問 市の復興に向けた対応策を市内外に大きく情報発信すべきと思うがその対応策を伺う。

部長 日田市を売り込む新しい部

署を設け、フェイスブックといった新しい媒体を活用していく。また、観光課も独自のフェイスブックで取組を発信していく。



地震直後の汗入場の道路被害。

問

安全性欠く避難所と住民の安全は？

答

正確な情報を伝え体制を検討する



飯田 茂男 議員

質問 天瀬町管内をはじめ市内には、指定避難所の耐震性の問題や豪雨時に浸水の可能性がある施設がある。避難者の安全確保について対応を伺う。

部長 天瀬町管内の指定避難所12か所の内、耐震基準を満たしていない施設が天瀬公民館など4か所、玖珠川の氾濫による浸水想定区域内の施設が3か所ある。地震時と風水害時で施設の安全性が異なるので状況により指定避難所を区別し、避難者の安全確保を図りたい。天瀬公民館は地震時には開設しない。浸水想定区域内だが、豪雨時は2階部分を避難所として利用する。

質問 豪雨による避難時に地震が起これないとは限らない。このことを含めて考えるべきで、避難所の使い分けと共にその在り方を市民を交えて整理すべきではないか。

部長 全域で指定避難所は89か所あり、その中には同様の問題がある施設もある。その正確な情報を的確に地域住民に伝え、避難時の体制を検討したい。

質問 地震で天瀬簡易水道の水源が濁り、長期の飲用制限となった。現在の水源は崖下に湧き出る湧水であり、自然災害時には不安がある。多くの観光客を受け入れる地域の水道施設として予備水源を確保すべきではないか。

部長 観光面等の地域経済への影響に配慮しながら水道水の安定供給に努める。地震等の緊急時を想定した整備の方向性や対処方法の検討を行う。

質問 この他、ラグビー・サッカーの芝張りの競技場整備について質問した。





問

防災体制について

答

平成24年時の経験を教訓にして対応



溝口 千壽 議員

質問 災害発生時、自分で避難できない方の対策について伺う。

部長 日頃から、一人ひとりが災害に備える心構えを持ち行動することに加え、地域住民が力を合わせて行動する自助・共助が重要であり防災訓練等で、特に避難が困難な方の避難誘導体制を整えておくことが重要であると考えている。

質問 改正された災害対策基本法で規定された、災害時に特に配慮を要する方の名簿は、どのように活用されたのか伺う。

部長 今回の地震については、家屋の倒壊など甚大な被害が発生している。自主避難者に対する避難所開設と、職員による連絡体制の確保を行った。改正された災害対策基本法では、災害発生の際に、自らが避難することが困難であって、特に支援を要する方の名簿を作成するとな

っている。これを整備し、避難支援が円滑に行われるよう、民生委員や自治会長に名簿を提供している。名簿の有効な活用について、十分な周知、啓発を図っていく。



問

食育で生産者の声を聞いているか

答

体験や見学を通じて感謝の心を持つよう指導している



財津 幹雄 議員

質問 学校では食育にどのように取り組んでいるのか。

教育長 年度初めに、食事の重要性、喜びや楽しさ、望ましい食習慣など指導計画を策定し各年代に応じた指導している。

質問 日本はカロリーベースで60%以上を海外に依存している中で生活していることなどについての指導はどうやっているのか。

教育長 世界の食料事情は重要視している。社会科、家庭科で学習している。自給率や外国産との価格の差異、安全性や環境問題など、食品ロスについても年代に応じて学習している。

質問 食育は家庭との連携が必要だがどうか。

教育長 早寝早起き、朝ごはん。給食センターの見学試食。これらの事への家庭の理解をいただき、引き続き連携協力していく。

質問 複合文化施設が近く開館するが、各種機能の位置づけや役割を伺う。

教育次長 中央公民館機能については、地区館では難しい全市的事業の実施や地区リーダーの養成育成を通じて地区館と連携して、社会教育の拠点となる役割を持っている。また、博物館については「ふるさと日田の豊かな自然を再発見し、人々との関わりを学ぶ場所」をコンセプトとし、自然史博物館として水、自然の豊かさ、人々の暮らしが再発見できる展示となる。美術展示ギャラリーでは、市所蔵の岩澤画伯の作品を中心に常設展示する。

質問 各公民館の努力で事業実績を上げているが、全く来ない人もいるのでは。

教育次長 運営委員会や各団体と努力していく。



問

前津江振興局は  
建て替えか移転か

答

県の地滑り調査を踏まえて  
検討したい



松野 勝美 議員

質問 今回の地震による市の指定避難所の開設数及び避難者の人数を伺う。

部長 今回の地震における指定避難所の開設数は48か所。最大避難者数は、892世帯、2239人であった。

質問 前津江振興局が耐震基準を満たしていないが、今後、建て替えを考えているのか、代替えを考えているのか伺う。

部長 指摘のとおり、耐震化もされておらず、また地滑りの地区にも該当しているようである。したがって、この耐震化を含めた対応は喫緊の課題と考える。

質問 県が調査をして、同じ場所での建て替えは危険だと判断が出た場合は、別の場所に建て替えるのか、移転するのか。

部長 あの一帯が全部駄目だということであれば、移転をせざるを

得ない。今の場所でも安全ということになれば、耐震化や建て替えを含め検討していく。

質問 今日の食事にも困っているといった生活困窮者に対して、自立支援機構である社会福祉協議会に備蓄食料の提供ができる仕組みづくりができないか伺う。

部長 大分県社会福祉協議会が、フードバンク大分の設立を予定している。今後は市の社会福祉協議会と、こういった形で市が支援できるか、指摘の部分も取り入れた中で検討していきたいと思っ



耐震化を含めた対応は。

問

都市計画道路の未整備  
区間の整備

答

整備を行う路線の選定を  
行いたい



高瀬 剛 議員

質問 都市計画道路丸山五和線の国道386号から丸山町までの区間は未整備であり、整備する考えについて伺う。

部長 都市計画区間の交通状況の変化を見極め、検証と道路網の全体的バランスを図り、今後、未整備区間全体の中から整備を行う路線を選択したい。

質問 今回開通した丸山五和線中釣工区内での信号機設置はできないのか。

部長 市民の安全を守るための交通施設であり、警察等関係機関と協議し、設置に向け検討したい。

質問 リニューアルオープンした竹田公園は、市民が利用しやすい環境にある施設になっているのか伺う。

部長 竹田公園は子供から大人まで幅広い層の利用者が共に楽しめる公園、昼も夜も魅力的な公園、

自然とのつながりを大切にすることを基に設計を行っている。

質問 夏場の暑い時期の親水施設に適したバランスの取れた既存の樹木は、もう少し残せなかったのか。また新たに設置された鉄製のベンチは、夏場は熱くて座れないのではないかと。

部長 公園開設以来50年が経過しており、老朽化した倒木の恐れのある樹木は伐採、また新たな樹木の植樹も行った。鉄製のベンチは耐熱効果の特殊塗装を施した製品となつてい

質問 この他、市が策定する日田市農業振興ビジョンについて質問した。



市民への交通安全対策を。



問

18歳選挙権の具体的な取組とは

答

模擬投票等の選挙出前授業を実施



三苦 誠 議員

質問 選挙権の年齢が引き下げられたが、今後は小・中・高等学校を通じ、より早い段階から子どもたちが主体的に政治に関わる意識を作り上げていく必要がある。新しく選挙権を得る人たちへの対応について伺う。

部長 主に高校生に対し模擬投票等の選挙出前授業を中心に、選挙広報等により18歳選挙権の啓発を行っている。

質問 主権者教育の取組として、地域や社会の課題について、地域の人材や資源を活用し、体験や実践を通して自分の問題として考え、行動するよう指導していく。

質問 社会福祉法人については、定期的に監査が行われている。今回の明円寺会の不正経理問題では、長年にわたって不正が続けられており、改善の指導が徹底しなかったのはなぜか。また、今後の再発防止についての対応を伺う。

部長 県の指導監査において指摘を行っていたが、指摘後の改善の確認ができていない、また、県との連携不足等があった。市の不正防止の対応策として、本年度中に全25の社会福祉法人の会計処理等について検査を行う。また、県との連携を密にし、法人に対する指導・助言の強化等を図る。さらに、市の監査担当職員の増員を行い再発防止に努める。

質問 この他、地域特産品のワサビ、山椒の生産状況と課題、販路等について、また、地域の特性を生かした農業振興等について質問した。

質問 女性活躍推進法に基づく市の取組を伺う。

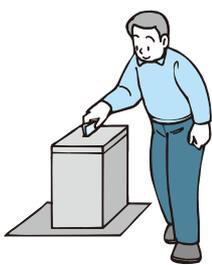
部長 日田市女性活躍推進計画と第2期日田市男女共同参画基本計画を一体化して策定した。労働環境の整備、事業主や就業者に対する労働関係法令の周知・啓発事業を推進していきたい。

質問 第2期日田市男女共同参画基本計画の第2次行動計画で変更になった点について伺いたい。

部長 基本目標ごとに成果指標を新たに設けている。次に、75事業を類似事業の統合等により、68事業に変更している。

質問 女性の活躍を推進する具体的な取組について伺いたい。

部長 仕事上で様々なスキルを生かしたり、自分の能力を社会貢献に役立てたいと思っている女性のために、今年5月に、「ひた女性人材育成バンクゆい」とを創設し



問

女性活躍推進法に基づく取組は

答

日田市女性活躍推進計画を策定



坂本 茂 議員

た。

質問 「日田市特定事業主行動計画」の中で、女性活躍推進法の施行に伴い、新たに掲げられた内容について伺いたい。

部長 「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」という項目を設け、採用、職域拡大、キャリア形成等を明記し推進していく内容である。

質問 日田市中小企業振興基本条例では、女性、高齢者及び障がい者が、就労しやすい環境の整備などが示されているが、市の見解を伺いたい。

部長 出産や育児、介護等により、女性をはじめとした貴重な労働者が、会社を辞めることなく、継続して働ける環境づくりが急務であると考える。





問

放課後児童クラブ減免  
いつからか

答

9月になる可能性高い



日隈 知重 議員

**質問** 放課後児童クラブの保護者負担金は、およそ5千円（月額）。県がその2分の1を補助する保護者負担金減免事業は、いつから行うのか。

**部長** 放課後児童クラブ利用料における低所得者への支援として、県が平成28年度から実施する。市も早期の実施に向けて取り組んでいきたい。

**質問** 市の予算は、いくら必要なのか。

**部長** 生活保護世帯については月額4千円を、また児童扶養手当受給世帯、就学援助受給世帯及び市町村民税非課税世帯については、月額2千円を減免する。事業費は約3百万円で、そのうち2分の1を県が補助する。

**質問** 仮に9月補正予算で事業化した場合、今年4月からさかのぼって減免することはできるか。

**部長** 4月から支給も可能である。実施時期は早期と言ったが、次の議会の補正予算と考えるとよい。

**部長** できるだけ早くということでは9月になる可能性は高い。

**質問** T P P協定でマレーシア産合板やカナダ産製材・合板の関税が撤廃される。林業にどのような影響があるか。

**部長** 森林組合や原木市場が、島根県の合板製造会社と丸太の安定供給について協定を結んでいる。

輸入合板の関税撤廃により国産合板の生産が減少する場合、日田市からの丸太の供給に少なからず影響が出る可能性がある。

**質問** この他、明円寺会の不正経理問題について、市長・部長に答弁を求めた。

問

再任用は今年何人で、  
今後は？

答

今年は13人で、今後は  
もっと増



森山 保人 議員

**質問** 新任の農林振興部長に何う。日田市の農林業をどう見るか。

**部長** 地形など厳しい環境、不利な条件の中でそれを生かして農林業が行われており、すばらしい。日田地域ならではの産業、市民からも期待される産業となる大きな可能性と責任がある。

**質問** 新任の土木建築部長に何う。日田市の道路事情をどう見るか。

**部長** 九州のほぼ中央に位置し、道路網が放射状で非常にアクセスはしやすいという印象をもつ。一方で、今回地震等も経験し、道路網的には脆弱なところが非常に多い印象をもつ。今後は道路網の軸の強化が必要である。

**質問** 再任用制度で定年退職者が再雇用されているが、その実態は。

**部長** 今年は定年者18名のうち13名が再任用され、1名がフルタイムの正職員、12名が週4日勤務の

短時間勤務職員。給料は週4日勤務の主査職が月額21万8720円。

再任用希望者の任用は日田市職員再任用委員会において退職前の勤務実績など適性を総合的に勘案して選考しており、再任用者数の制限は設けていない。

**質問** 今後ますます再任用者は増えると思えるが、定員管理計画などの絡みは。

**部長** 将来的には相当数が再任用になることから、短時間の勤務職員は定数に含まれてないが、正規の職員の処理すべき業務を担当する観点から、制度設計をもう少し見直す必要がある。



新規職員採用への影響は。



問

自主避難所の  
耐震対策の強化を

答

自治公民館の耐震診断を  
補助項目に加える



大谷 敏彰 議員

質問 自主避難所となる自治公民館の耐震化は必要である。耐震診断の補助は考えていないのか。

部長 地域コミュニティーの拠点である自治公民館の耐震診断は、新たに補助項目に設定する。

質問 指定避難所の耐震化の現状と、未整備施設の今後の取組を伺う。

部長 指定避難所の建物は89か所ある。新耐震基準を満たす建物は72か所、旧耐震基準の建物は17か所である。17か所は風水害時に避難所として利用する予定。避難所としての目的で整備は行っていないので、施設を所管する各部署の整備計画に基づき順次耐震を含めた改修が進められている。

質問 指定避難所の情報環境と災害時優先電話の整備について伺う。

部長 避難者への情報提供も重要なので、テレビ等の配置について

も今後検討する。災害時優先電話についても連絡手段として今後調査したい。

質問 指定避難所では、バリアフリー化、洋式または多目的トイレなどは整備されているのか。

部長 バリアフリー化など何らかの対策がある避難所は48か所。そのうち身体障害者用トイレが利用できる所は36か所である。

質問 福祉避難所の設置状況と障がい者等の避難の支援体制はできているのか伺う。

部長 福祉避難所の指定目標箇所数は、29か所で現在基準を満たしている。施設を利用する入所者及び利用者に影響が生じないようにしなければならず、対象者は限られる。



問

福祉避難所の開設  
マニュアルは？

答

議員の提言を含めマニュアル  
作成を行う



居川 太城 議員

質問 市の災害時において福祉避難所（一般的な生活に支障を来す方への特別な配慮をした避難所）はいくつあるのか。

部長 高齢者福祉施設等と協定を結び、29施設を指定している。

質問 福祉避難所の避難場所や防災関係の周知を行っていくのか。

部長 周知、啓発も含めいろいろな場が必要と考える。

質問 今年度出口、丸山、花月の旧小学校跡地が改修予定であるが、避難所として生活機能の一部を整備する考えはあるか。

部長 丸山は、地元協議や頻度から必要ないと判断したが、出口、花月は地元要望として挙がっている。避難所として利用できるよう検討していく。

質問 今回の災害において、福祉避難所の協定を結んでいたが、うまく機能しなかったことが課題と

考える。今後、どう取り組んでいくのか。

部長 福祉避難所の開設については、いろいろな意見をいただいた。市独自の課題をカバーできるように運営マニュアルを策定中である。

質問 国、日本赤十字、大分県の運営マニュアルを参考に①児童福祉施設（いわゆる保育園、幼稚園）と協定を結ぶ②視覚、聴覚障がい者への情報保障を行う③DCA（災害派遣福祉チーム）との協定を行うの3点を提言するがどうか。

部長 提言を基にマニュアルを策定していきたい。

質問 この他、文化財保護、淡窓図書館について

質問した。





問

日田市観光振興の  
ビジョンと戦略

答

産業観光の仕組みづくり  
を目指す



高倉和一郎 議員

**質問** 熊本地震の影響で激減した観光客誘致のため緊急対策の準備が進められているが、長期的な取組である日田市観光振興計画の達成状況、及び本年10月に開催する全国産業観光フォーラムについて伺う。

**部長** 効果的な観光戦略の構築を図るべく、地域資源を活用し観光交流の推進を目的としたツアーや講座の開催、情報発信の強化などに取り組んできた。それらが全国産業観光フォーラムの開催誘致にもつながっている。数値目標は、達成しているものと未達成のものがある。観光振興は市政発展の重要施策の一つであり、行政と民間が連携・協働の意識を強く持ち、おもてなしの向上や地域資源の磨き上げなどを進めていかなければならないと考えている。森と水に恵まれた本市は、古くから林業、

木材産業を初め、水資源を活用した様々なものづくりを行う産業が栄え、近年では各種バイオマス発電を初めとして多種多様な再生可能エネルギー施設も稼働しており、産業観光を進めていくための基盤が整っている。観光客が市内を循環し、滞在する仕組みづくりなど、官民一体となって取り組んでいくことを目指して、「全国産業観光フォーラム」を開催するものである。  
**質問** この他、豆田地区歩行者の安全確保、公園・河川・公有文化財等の民間活用、今後の予算編成方針、市民の安全と市民の財産を守るための市政運営について質問した。



誘客対策の効果は。

報告

各委員会の  
議案等の審査結果



総務環境委員会

財政調整基金繰入金等  
から措置する補正予算  
などを可決

今回の補正は、歳入歳出にそれぞれ4億632万2千円を追加し予算総額を360億1567万6千円とするものである。

歳入補正においては、平成28年熊本地震に伴う公共土木施設災害復旧事業等の国庫支出金の増額や不足する一般財源所要額を財政調整基金繰入金から措置された。

歳出については、主に一般財団法人自治総合センターの助成制度を活用した公民館の建設や町内の屋外拡声装置等の整備のための補正である。なお、自然災害が日本各地で頻繁に発生している中、災害に備えるための地域防災設備等は、今後ますます重要となることから、自治会防災設備等への助成措置については、十分に配慮するよう要望し、原案のとおり可決した。

日田市営バスの設置、管理及び運行に関する条例の一部を改正する条例については、平成28年熊本地震に伴う国道212号の一部通



行止めににより、日田バスの路線が運休したことから、通行止め区間の迂回路について、市営バスを臨時運行し市民の交通手段の確保を図るため、地方自治法第179条第1項の規定により、特に緊急を要するものとして専決処分が行われた。なお、市営バスの運行については、今後の大雨などによる二次災害も考えられることから、道路状況等を十分把握し、安全確保に努めるよう申し添えた。

この他、日田市支所設置条例の一部改正や日田市税条例等の一部改正、旧ひた生活領事館の建物の財産処分などを原案のとおり可決した。

●教育福祉委員会●

国際スポーツ大会事前  
キャンプ地誘致推進事  
業補正予算などを可決

国際スポーツ大会事前キャンプ地誘致推進事業費補正予算については、国際スポーツ大会事前キャンプ地誘致の一環として、8月30日から10日間、フェンシング日本代表のサマーキャンプの受入れに係る経費を追加するものであり、キャンプ地誘致の実績が得られる

ことで、市民の国際大会事前キャンプ地誘致への機運も高まること期待される。事業実施に当たっては、日本以外の国も参加予定であり、宿泊施設や関係団体と十分な協議を重ね、おもてなしの心で選手等への対応に留意すること。また、フェンシングのサマーキャンプ開催の情報や、キャンプ期間中の情報を積極的に発信することで、平成28年熊本地震による本市への風評被害を払拭し、安全であることを全国にアピールできるように要望した。

この他、日田市家庭的保育事業



サマーキャンプ会場となる日田市総合体育館。



等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正、日田市国民健康保険税条例の一部改正、日田市指定地域密着型サービスの事業に係る申請者の要件並びに人員設備及び運営に関する基準等を定める条例及び日田市指定地域密着型介護予防サービスの事業に係る申請者の要件並びに人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について原案のとおり可決した。

●産業建設委員会●

緊急観光誘客対策事業など  
の補正予算を可決

平成28年度日田市一般会計補正予算は以下の要望を付し原案のとおり可決した。

観光費、水上新台阶改修補助事業については、著しく老朽化した床面や手すりの改修を行い、延命化を図るものであり、全面改修

ホームページのご案内

<http://www.city.hita.oita.jp>

日田市議会では、ホームページを開設しています。このホームページでは、市議会の結果などを掲載するほか、過去の会議録も検索できます。

また、市立淡窓図書館、各振興センター、振興局、地区公民館には、会議録を備えています。6月定例会の会議録は、9月上旬から閲覧することができます。

本会議の  
テレビ中継

一般質問は、水郷TV（市情報センター）及びKCVコミュニケーションズで生中継し、後日、録画放映も行っていますので、是非ご視聴ください。なお、閉会日についても後日録画放映を行っています。



も視野に入れた安全性の向上を要望した。

今回の熊本地震により被災した農地、林地、市道等の復旧工事及び危険箇所等の災害防除工事の設計委託を行う補正予算については、早期復旧に向け、早急な事業着手を要望した。

今議会議中、追加上程された観光費、「元気倍！日田!!」緊急観光誘客対策事業については、熊本地震の影響を最小限に抑えるための市独自の取組であり、市内の旅館等の宿泊費補助や商品券配布、イベント助成などである。誘客促進のため、各種媒体を幅広く活用し魅力ある情報発信に努めるよう要望した。

公の施設（観光施設）の利用料金等の特例を定めるための関係条例の整備については、熊本地震で激減した観光客の誘致対策として、日田祇園山鉦会館、天領日田資料館、鯛生金山観光施設、奥日田フイッシングパークの入場料等を本年7月から3か月間に限り無料とするものであり、入場者数の回復を期待する。

その他、日田市公共下水道日田終末処理場の建設工事委託に関する協定の締結及び平成28年度日田市簡易水道事業特別会計補正予算を、原案のとおり可決した。

### 水資源対策特別委員会

水郷ひたの清流復活に関する  
請願を採択

「水郷ひた」の名にふさわしい清流復活のため、大山川の水量増加等による環境改善及び三隈川流域の水質改善、並びに高瀬川の清流バイパス設置、これら3点を早急に実現することなどを求める請願であり、審査の結果、全会一致で採択した。

なお審査の中では、清流復活は、日田市にとって特に大きな課題の一つであり、また日田市版総合戦略の具体的な施策項目としても取り上げられており、平成29年3月の九州電力女子畑発電所及び三芳発電所の水利権更新期を控えた今、国や県に対する働き掛けをより強力に推進し、本請願で求められている項目を実現するための具体的な動きに向けて、市民、行政、議会が協力し、全市を挙げて取り組むべきである、との意見が出された。

### 第3回定例会議事日程

次回（9月）定例会の議事日程案が、次のとおりとなりました。

なお、正式な日程は8月31日（水）開催予定の議会運営委員会で決定します。

- 9月5日（月）…開 会
- 9月13日（火）、14日（水）15日（木）…一般質問
- 9月16日（金）…議案質疑
- 9月20日（火）、21日（水）23日（金）…各委員会
- 9月27日（火）…閉 会

### 災害見舞金をいただきました！

4月の熊本地震により甚大な被害がもたらされた日田市に対して、全国市議会議長会及び九州市議会議長会から災害見舞金が寄せられました。心からお礼を申し上げます。

寄せられました災害見舞金290,508円は、今後の災害復旧に役立てていきます。

### 議会をご覧になりませんか

市議会は、公開を原則としていますので、どなたでも傍聴することができます。車いす（3台分）での傍聴もできます。皆さんのお越しをお待ちしています。

### 意見書

6月議会では、次の意見書を採用し、国の関係機関に送付しました。

●「義務教育費国庫負担制度」復元と拡充に関する意見書

義務教育費国庫負担制度は、地方自治体の財政力の差によって教育水準に差が生じないよう国の責任において教育の機会均等を確保し、教育水準の維持・向上を図っていくものであり、教育制度の重要な根幹をなしている。しかし、義務教育費国庫負担金の率が2分



### 公職選挙法(寄附行為)に関する Q&A

#### 虚礼廃止にご理解ご協力を!

**Q** 議員が、選挙区内の初盆参りにおいて、ご仏前や線香をお供えすることはできますか。

**A** 親族(6親等内(またいとこ・はとこ)の血族、配偶者及び3親等内(おじ・おば・おい・めい)の姻族)に対して行う場合を除いて、寄附に当たりますので、罰則をもって禁止されています。

**Q** 議員が、暑中見舞いや残暑見舞いを選挙区内の市民に対して出すことは許されますか。

**A** 親族に対して行う場合及び答礼のための自筆によるものを除いて、禁止されています。例えば、パソコン等による裏面印刷は、自筆によるものと認められませんので禁止されています。さらに、署名のみ自筆したもの、または、口述して他人に代筆させたものも自筆とは認められません。

この他、議員が、各種総会や地区運動会などで寸志・ご祝儀やお酒を出すこと、親族以外へ贈るお中元・お歳暮・病気見舞い・入学祝いなど、従来から慣行として行われていることであっても、寄附に当たりますので禁止されています。

また、議員に対し、市民がこれらを求めることも違反となります。

の1から3分の1に縮小されたことや、地方交付税の削減、厳しい地方財政の状況などから、地方自治体独自で少人数教育を推進することには限界がある。

地方自治体の財政力や保護者の所得の差による教育水準の格差が生じてはならず、子どもたちがどこで生まれ育っても良質な教育が受けられることが保障されなければならぬことから、以下の2項目について要望するもの。

1、少人数学級を推進すること。  
具体的学級規模は、O E C D 諸

国並みの豊かな教育環境を整備するため、30人以下学級とすること。

2、教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の国負担割合を2分の1に還元・拡充すること。

●国道210号天瀬改良事業の早急な完成を求める意見書

国道210号日田市天瀬町赤岩湯ノ釣洞門付近では、大規模な岩盤崩壊が想定され、より安全な車両通行のため現在別ルートで改良工事が行われているところである。

そのような中、平成28年4月14日、16日に発生した地震により岩盤崩壊の危険性が高まったため、通行止めを余儀なくされたものの、4月29日に通行止めは解除されたところである。しかしながら、依然としてその危険性は高く再び通行止めとなれば、天ヶ瀬温泉街をはじめとする市内の観光業や商業にも多大な影響を及ぼすことが懸念されることから、国道210号天瀬改良事業の早急な完成に取り組むよう強く要望するもの。

### 意見募集

ひた市議会だよりを愛読いただき、ありがとうございます。議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお聞かせください。いただきましたご意見等は、皆様からの貴重な声として、参考にさせていただきます。

○ FAX 22-8249  
○ メール

<http://www.city.hitachinoe.jp>



### 日田市監査委員

次の方を日田市監査委員に推薦することに同意しました。  
小ヶ内聡行 氏(中本町)

### 編集後記

今年の6月19日から選挙権年齢が18歳以上に引き上げられました。先陣を切って、うきは市の市長選挙が実施されましたが、政治に対する不信感からか10代の投票率は38.3%とあまり伸びませんでした。私達も高校生など若い人たちにどうしたら「議会だより」を読んでもらえるか議論してきました。

今回から一般質問の見出しをQ&A形式に変更し、一目で誰がどのような質問をし、その回答はどうだったのかわかるようにしてみました。少しでも多くの方に読んでいただけるように今後も、いろいろな面で改革、改編していきたいと思えます。

(梅原 竜也)

◎市議会だよりのお尋ねは、市議会事務局(☎22-8214)へ。市議会だよりは、古紙再生紙を使用しています。また、環境に優しい「植物油インク」を使用しています。

